

コウノトリの名前が決まりました。！【6月24日(水)】

4月、伊佐の巣塔で生まれた2羽のコウノトリ、すでに巣立ちの時期に入り、1羽は6月19日頃に巣から飛び立ちました。

伊佐小学校では、例年巣塔で生まれたコウノトリに名前をつけさせてもらっています。昨年は「令(れい)」、一昨年は「誠(まこと)」と「実(みのり)」でした。今年も、児童会の環境・保健部が中心となって、2羽のコウノトリの名前を全児童に募集しました。「大」、「空」、「金」、「銀」、「春」、「心」などたくさんの候補がありました。その中で、最も多くの投票があったのは、「青(あお)」と「空(そら)」でした。

今日、全校児童が下校する際、児童会環境・保健部の代表から、名前の発表がありました。伊佐の青く晴れ渡る大空を羽ばたくコウノトリが想像できますね。養父市ケーブルテレビや、養父市役所環境推進課からも来ていただき、その様子を参観いただきました。

伊佐小学校では、環境体験学習でもコウノトリのことを学びます。また、児童会環境・保健部も日々の観察を続けています。ちなみに2羽のコウノトリはどちらも雄(おす)ということです。

